

ここが大好き



【学校教育目標】
夢におかって 今 キラリ
 - なかよく・かしこく・すこやかに -
 令和6年5月23日
 大仙市立南外小学校

今年も豊作を願って サツマイモ 苗植え

16日(木)、縦割り班ごとにサツマイモの苗植えを行いました。連休以降、小出の菊地敬一郎さんが畑を耕起したりマルチをかけたしたりして、環境を整えてくださいました。当日は、地域学校協働活動推進員の伊藤さんやJAから田口さんが指導者として来校され、子どもたちの活動の様子を見守っていただきました。たくさんの方々を支えられて活動ができることに感謝したいと思います。



子どもたちは事前に担当者が準備した動画を植え方を学習していました。それでも、低学年にとっては難しい面があるため、高学年の子どもたちが声をかけたり手伝ったりしながら、縦割りのよさを生かして活動を進めました。今後は天気を見ながら水やり等の世話をしていきます。秋の収穫となべっこが楽しみです。



歯科検診より むし歯をなくそう!

先週から今週にかけて、歯科検診が行われました。畠山先生が診ていただきました。結果はこれからまとまりますが、次の点が話題として出されました。参考になさってください。

- 一人あたりのむし歯の本数は少ない傾向にあり、歯みがきの状態もよい。
- 治療されている様子が見られるものの、昨年と状況が変わらない子どももいる。
- 歯茎が黒く変色している子どもが散見される。これは受動喫煙の影響だろう。血流が悪くなる恐れがある。



食育の推進

～たのしい食事 つながる食育～

先日、「学校給食における危機管理・食育研修会」という会議に参加しました。はじめに文部科学省の調査官から、「偏った栄養摂取や不規則な食事などの食生活の乱れ、肥満や過度のやせ、生活習慣病の増加などが子どもたちの身近な問題として懸念される」という話がありました。そのための学校の役割として、教育活動を進める中で“食は大切”“食は楽しい”という思いを浸透させ、『食の自己管理能力を育てること』が挙げられました。さらには、家庭や地域と連携を図り、つながりのある食育を推進していくことが大切と話されました。



本校では、以前から食育の日を設定し、子どもたちの朝食の実態について調べてきています。そこで見えてきた課題が、主食だけの摂取や栄養の偏りでした。それらを踏まえ、保健集会等を通じて、「朝食に一品プラス」運動を展開してきました。呼びかけのおかげで、朝食の習慣は少しずつ改善してきています。先の調査官は、自校の子どもたちの実態を見つめた上で対策を取ることが大切とも話していました。その点からも、本校の継続的な取組は適切なものと考えています。今年も食育の日を設定していきます。子どもたちに生涯を通して食育の大切さを伝えるための小さな一歩を、協力して進めていきましょう。



ようこそ 南外小学校へ! 転入生を紹介します

17日(金)、本校に転入生が来てくれました。紹介します。

4年 ○ ○ ○ ○ さん
 5年 ○ ○ ○ ○ さん

二人は兄弟で、△△市の小学校からの転入です。すでに友達もできた様子で、休み時間や授業中も活発に交流する姿が見られます。いろいろなことを吸収して、早く学校や地域になれてほしいですね。

これで本校の児童は84人となりました。

キラリ★みどりっ子

☆ 秋田県小学生野球協会 第24回大仙美郷地区野球大会
優 勝 大仙南アブレイズ

☆ 第22回秋田県小学生ソフトテニス選手権大会
女子2部 第2位 4年 ○ ○ ○ ○ さん

